

「補充生募集」に警告

寮生今月中に全寮生大会予定

寮の「自治権」などをめぐって依然大学当局との対立が続いている。他大生二〇〇名程が生田寮に不
る学生寮に対して、当局はさる四 法復活したとして、七日、「不法

行為を行なった学生に対し今後強
い態度で処する」との警告を発し
た。寮生に対しての警告文はさる
四月二十三日に次いで四度目。

また、八日には寮生側がさきこ

る「補充生募集」の貼り紙を掲
示したことから、当局は「募集を
ただちに中止せよ」との五度目の
警告文を掲示した。

この新たな寮問題の争点となっ
た「補充生募集」は「寮生側が
寮に空室ができたため、自らの
責任のもとに行なってきたもの」
(根岸全寮委員長談)であると反
論している。補充数は生田寮で一
・二年合わせて三十五人、和泉若

千名、吉祥寺二〇名などとなら
ている。

また、寮生側は七日、和泉寮で
新寮競争委員会を開いて協議した
結果、五月中にも「全寮生大会」
を開くことも、抗議集会を十二
日正午から和泉校舎中庭で行ない
今後の闘争方針を確認していき
たい意向である。

四月二十日、本校七号館で「抗

議集会」を開いた寮生側は、翌日
大学当局に抗議文を提出した。
なお、警告文は次の通り。

警告

現在、寮自治会の名において補
充生側の募集を行なっているが、
大学は、このことについては認め
ていない。したがって「補充生
募集」をただちに中止するよう警
告する。なお学生諸君は、これに
応ずることのないよう切に要請す
る。

学 長